

DF シーラント

アスファルト舗装・コンクリート舗装クラックシール材



DFシーラントは付着力・柔軟性・低温時の割れ抵抗性に優れています。

ミニメルター10は1日施工能力 300m!!

DFシーラントはアスファルト舗装及びコンクリート舗装のクラックシール材です。冬場の割れや、夏場は気温により流れ落ちることなく高い接着性と柔軟性を持った製品です。直火型溶解釜で溶解できる素材です。

MINI MELTER 10

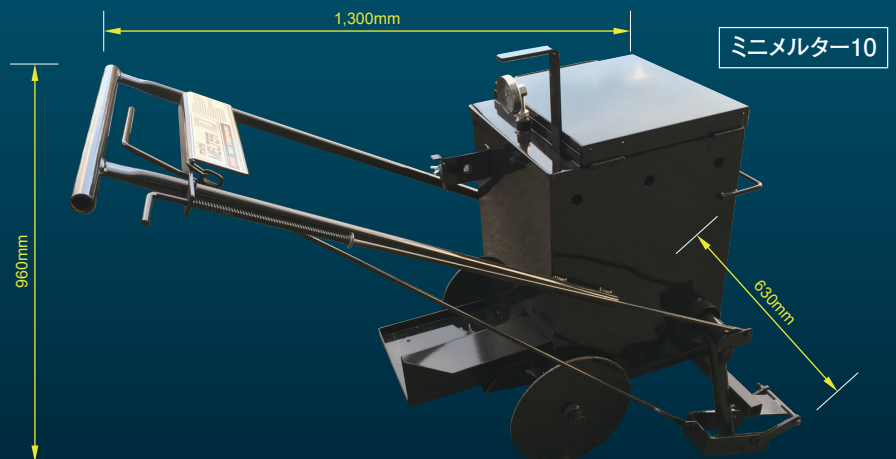
シーラ材注入機

容量	37ℓ
重量	53kg



DFシーラント性能一覧表

試験項目	標準仕様
コーン針入度(25℃)(ASTM D5329)	3.5mm~7.0mm
弾性度(ASTM D5329)	40%以上
軟化点(ASTM D36)	79℃以上
伸度25℃(ASTM D113)	15cm以上
発火点(ASTM D92)	232℃以上
作業温度範囲	204~232℃
粘度(204℃)(ASTM D4402)	1500cp以下
比重(ASTM D70)	1.05
流動性(60℃、5th)(ASTM D5329)	3mm以下
アスファルト適合性(ASTM D5329)	適合する
加熱安定温度	232℃
最適流動温度	193℃



エムケービルド株式会社
www.mk-build.jp

DF シーラント アスファルト舗装・コンクリート舗装クラックシール材

■ 適応条件

用途	アスファルト・コンクリート舗装クラック部
クラック幅	3 mm以上
ひび割れ率	35%未満
路面適用温度	-22℃～64℃
施工外気温度	4℃以上
DF シーラント溶解温度	193℃～232℃
天候	晴れ等 (雨天施工不可)



① 準備工

DFシーラントを1箱投入し、溶解する。



② 準備工

たまに溶解釜の蓋を開け、攪拌する。
(厚手の手袋をし、火傷には注意してください)



③ 清掃工

クラック等に砂・土などで目詰まりしている場合、しっかりとブラシ等で掃除をしてください。



④ 清掃工

ブロワーなどで除去する。
(路面が濡れている場合は、加熱バーナーでしっかりと乾燥させてください。)



⑤ 注工

193℃～232℃範囲でシール材を注入します。
(ハンドルを持ちながら、前に押します)



⑥ 注工

シール注入量m/約0.3kg
冷却時に体積収縮が見られるため、少し分厚目に注入します。(また凹みが生じた場合、2度塗りも可能です)



⑦ デタック骨材散布・交通開放

デタック粉(グレー)を散布する場合は、ほうきを使用してください。



⑧ デタック液散布・交通開放

デタック液を散布する場合は、噴霧器を使用してください。

MK Build エムケービルド株式会社

関西事業所 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中6-9 8F
TEL. 078-857-2123 FAX. 078-857-2221

関東事業所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-602-206
TEL. 048-729-4605 FAX. 048-611-9493